

第7回 新宿三丁目駅周辺まちづくり検討委員会 議事概要

1. 日時・場所

日時：令和5年1月26日（木）10:00 から 12:00 まで

場所：新宿ファーストウエスト A・B 会議室

2. 出席者

別紙 出席者名簿のとおり

3. 議事

- (1) 第6回検討委員会の意見と対応について
- (2) 誘導方針（素案）の意見募集等の結果について

4. 配布資料

次第

資料1 第6回新宿三丁目駅周辺まちづくり検討委員会の意見と対応について

資料2 新宿三丁目駅周辺まちづくり誘導方針（素案）の意見募集等の結果について

資料3 新宿三丁目駅周辺まちづくり誘導方針（素案）

参考資料 新宿駅東口地区における交通基盤について

5. 議事概要

<議事>

(1) 第6回検討委員会の意見と対応について

(事務局より資料説明)

意見なし

(2) 誘導方針（素案）の意見募集等の結果について

(事務局より資料説明)

[警視庁 交通部 交通規制課 都市交通管理室長]

- ・<資料3>の14ページについて確認したい。前回委員会での意見は、車両のアクセス機能も最小限必要ではないかという意図であった。現在の表現を見ると変更例①は最小限必要な車両アクセスを許容する案で、意図を汲んで頂いたと考える。しかし、変更例②では、「アクセス交通が抑制できたエリアから歩行者優先化」というのは、変更例①から順次、全てを変更例②に段階的に移行していくと読み取れる。そうではなくて、恐らく路線の区間毎に機能分担なり、階層構造的な整理をするのだと思うが、そのあたりを確認したい。

[事務局]

- ・<資料3>の14ページの最後に「時間帯や区間等のそれぞれの状況に応じたイメージであり、変更になる場合があります」と注釈を記載している。どの通りで、どの区間でアクセス

交通を抑制するか等については、今後、関係者と調整しながら、検討していきたいと思う。

[新宿 EAST 推進協議会 会長]

- ・<資料2>の6ページ16番の附置義務駐輪場制度の見直しについてである。新宿 EAST 推進協議会は、附置義務駐輪場制度を見直していきたいと思っている。区も、附置義務駐輪場制度の見直しについて検討すると言っている。区条例なので、まちと区で話合えば見直せると思っている。附置義務駐輪場問題を解決しようとしているところなので、「個別の協議による検討は行いませんが、ご意見として承ります」という回答では、誤解が生まれてしまう。駐輪場に関しては、建替えを阻害する1つの要因だと考えており、本委員会の意見を聞きながら、解決していきたいと考えているので、この表現について確認させてほしい。

[事務局]

- ・説明会では、個々の建替えの際に見直しを行えるかという質問だったので、「個々の建替えの際に、附置義務駐輪場制度のあり方について協議を行わない。今後もまちの特性やまちづくりの動きに合わせた制度の運用を検討していく」と回答している。

[新宿 EAST 推進協議会 会長]

- ・「個別には対応はできないが、全体、それも区全体という意味でなく、例えば EAST や別の駅前などのまち毎、地区毎の全体としては考えていく」ということを記載した方が、皆さんが誤解しないと思う。

[倉田会長]

- ・附置義務駐輪場に関する関心が高くなっているようだが、誘導方針に具体的な記載があるのか。

[事務局]

- ・<資料3>13ページ方針3の下の箇所に、隔地・集約駐輪場の項目のところで「附置義務駐輪場のあり方を継続して検討していく」と記載をしている。

[森本副会長]

- ・<資料3>21ページの「まちの将来像の実現に向けて」に、街並み再生方針の変更や地区計画の変更等が記載されているが、スケジュールはどのように考えているのか。

[事務局]

- ・街並み再生方針の変更については、誘導方針の検討と合わせて、東京都と協議を進めている。変更時期については未定だが、誘導方針の策定後も協議を進め、出来るだけ早く変更していきたいと考えている。
- ・新宿駅東口地区地区計画の変更を段階的に進めている。地区内で建替えの意向もあり、スケジュールを考慮しながら地区計画の変更に向けた調整等を進めていく。

[森本副会長]

- ・誘導方針から短期・中期・長期の記載を外してしまったため、時間軸での関係が見えにくくなっている。1年、3年などの節目の際に進捗確認ができないので、どのようにマネジメントするのも含めて、可能な限り時間軸の関係が記載されていると良いと感じた。

[東京都 都市整備局 都市づくり政策部 まちづくり専門課長]

- ・街並み再生方針は、誘導方針策定後、出来るだけ早期の変更に向けて区と協議していければと思う。主に個別の建替えや共同化を誘導するものであるため、地元の方々の理解なくしては成し得ない。都として協力していきたいと思うが、区の方から積極的な地元への働きかけや、まちづくりに対する努力が非常に重要になってくると思う。

[新宿 EAST 推進協議会 会長]

- ・これからのことについてである。新宿三丁目駅周辺に関して、三越伊勢丹の交通渋滞について懸念している。この解決は、ずっと迷惑を受けて来た地元のまちだけでなく、三越伊勢丹さん自身にとっても長年の課題であり、今進められている三越伊勢丹駐車場とその周辺の再開発での解決に、地元が一丸となって期待している。
- ・現状の三越伊勢丹駐車場の位置では、車が靖国通りから歩道や区道を横切って駐車場へ出入しており、このため交通渋滞が発生している。三越伊勢丹駐車場の建替えに合わせて駐車場の出入口の位置が変わらなければ、交通渋滞の問題は解決されず、出入口の位置の変更が具体的な課題と感じている。建替えを機に、警察や東京都とも話をしながら、靖国通りの車道から直接地下駐車場に入れるようにすることで、解決していきたいと考えている。
- ・新宿サブナードの地下駐車場が空いていることも問題だが、仮に、三越伊勢丹駐車場の建替えにあわせて、靖国通り車道から直接入る地下駐車場と新宿サブナードの地下駐車場をつなげれば、違ってくる。
- ・新宿サブナードの駐車場出入口のあるアドホックビルが建替えになると新宿サブナードの地下駐車場が使えなくなるというのは非常に大きな問題であり、近い将来それが起り得る可能性は高い。それに代わるようなものも含めて話していかないと交通問題は解決できない。この委員会は今回で終るが、区などとは引き続き検討していきたい。
- ・私が本委員会に参画して、新宿EAST推進協議会の地区交通計画案というのを説明している。交通については新宿三丁目駅周辺だけではなくて、三丁目だけでもなく東口全体で、さらには西口なども含めて考えていく必要がある。
- ・環状第5の1号線の開通はよかったと聞いている。この交通状況を踏まえ、新宿グランドターミナルや新宿駅東口駅前広場も含めた新宿駅東口地区全体の自動車の交通について、今後は今まで以上に話し合う場が出来るとよく、必要と考えている。
- ・地下に車が入って、そこから人が歩いて出てくる、また荷さばき車両も地下に集約するという形をとれば、車の量は劇的に減っていくし、非常に良いのではないかと思っている。
- ・附置義務駐輪場についても三丁目駅周辺に限らず検討していきたい。その為には、駐車場に地域ルールがあるように、駐輪場についてもまち毎、地区毎のルールがあってもいいのではないかと感じる。
- ・地区計画の見直しをというご意見も有難いが、むしろ、日本一の商業都心なので、区条例、都条例、あるいは国の建築基準法などに、まちに合った地域ルールがあってもいいのでは

ないかと感じる。新宿三丁目を特別な区域に位置づけ、地域の状況にあった独自のルールを考えてもいいと思う。まちにとっても行政にとっても良いことだと思い、安全なまちになっていくためには、そういった考え方を持っていていきたい。

- ・引き続き交通計画に関しても、皆様のご意見をお聞きしながら検討を続けていきたい。

[国土交通省 都市局 都市計画課 都市計画調査室長]

- ・ <資料3> 19 p の誘導のイメージで、モールやパサージュ空間等の道路の性格付けが整理されていると思う。モールは19 p で「通りの歩行者優先・専用空間」と記載されているが、パサージュ空間は9 p で沿道景観等について記載されているのみで、通り自体が歩行者優先空間になるかどうか等については記載されていない。もう少し整理すれば、将来イメージを共有できるのではないかと。具体的にエリア全体が将来的にどういう空間になっていくかが少しわかりにくいと思う。最終的に、将来像を共有できるような形で誘導方針をまとめられた方が良いと思った。
- ・ 今後の取組に関しては、グランドターミナルなど、長期間において開発が進んでいくと思うので、スケジュール感については、新宿駅直近や西口などの全体での動きも含めて整理していただければと思う。

[事務局]

- ・ <資料3> 19 p の誘導イメージについては、「新宿駅東口地区まちづくりビジョン」で位置づけている地区内の幹線ネットワークや回遊ネットワークを基に、通りの位置付け等を整理している。今後も引き続き、地域の皆様とまちの将来像等を共有しながら、まちづくりを進めていく。
- ・ スケジュール感については、誘導方針では書ききれないのが現状である。将来像については、委員の方や地域の方と共有しながら進めていけたらと考えている。

[倉田会長]

- ・ 誘導方針について概ね賛同いただけたと思っている。区は、この素案の内容で誘導方針の策定手続きを進めていただければと思う。

[森本副会長]

- ・ 誘導方針は皆さんとの合意の中で作ったものなので、1つの指針としながら、どのように進めていくかが本番になってくる。課題も多くあると思うので、誘導方針をもとに、皆様と議論していけたらよい。

[倉田会長]

- ・ 誘導方針はあくまで方針で大きな枠組みであり、まだ議論しなければならない課題は残っていると思う。建替えや再開発に間に合うように地区計画等の検討を進めていただきたい。地元の理解なくして地区計画も機能しないと思うので、地元との議論を重ねる中で納得できるような地区計画にしていきたい。
- ・ 加えて、わかりやすいガイドラインを作ることも大事だと思っている。地区計画を補完するようなわかりやすい具体的なルールを、決して強制力のあるものではないが、地域のル

ールを共有しながら行っていくことも良いと思う。

- ・スケジュールについては現時点で設定するのは難しいかもしれないが、現在、想定されるグランドターミナルの完成時期などに合わせて検討していくことも必要があると思う。地元と共有し、意見交換しながら進めてほしい。

[事務局]

- ・誘導方針の策定を3月末に予定している。
- ・本委員会では、令和3年2月から約2年間にわたって、会長、副会長、各委員の皆様のご意見をいただきながら、新宿三丁目駅周辺の都市機能や都市基盤等について検討し、誘導方針のとりまとめを行うことができた。
- ・誘導方針の実現に向けて、具体的な検討と取組を関係者や地元の皆様と調整・検討しながら、まちづくりを進めていきたいと考えている。

以上

第7回 新宿三丁目駅周辺まちづくり検討委員会 出席者名簿

職	所属・役職等	出欠
会長	工学院大学名誉教授 倉田直道	出席
副会長	早稲田大学創造理工学部社会環境工学科教授 森本章倫	出席
委員	新宿 EAST 推進協議会 会長	出席
〃	警視庁 交通部 交通規制課 都市交通管理室長	出席
〃	警視庁 新宿警察署 交通課長	出席
〃	警視庁 四谷警察署 交通課長	欠席
〃	東京都 都市整備局 都市づくり政策部 土地利用計画課長	欠席
〃	東京都 都市整備局 都市づくり政策部 まちづくり専門課長	出席
〃	東京都 都市整備局 都市づくり政策部 開発計画推進担当課長	出席
〃	東京都 都市整備局 都市基盤部 交通企画課長	代理
〃	東京都 都市整備局 都市基盤部 街路計画課長	代理
〃	新宿区 みどり土木部 土木管理課長	出席
〃	新宿区 みどり土木部 道路課長	出席
〃	新宿区 みどり土木部 交通対策課長	出席
〃	新宿区 都市計画部 都市計画課長	出席
〃	新宿区 都市計画部 景観・まちづくり課長	出席
〃	新宿区 都市計画部 防災都市づくり課長	出席
〃	新宿区 新宿駅周辺整備担当部長	出席
〃	東京都 交通局 建設工務部 計画担当課長	代理
〃	東京地下鉄株式会社 鉄道統括部 開発連携・工事調整担当課長	代理
〃	東京地下鉄株式会社 まちづくり連携プロジェクトチーム まちづくり連携担当課長	代理
オブザーバー	国土交通省 都市局 都市計画課 都市計画調査室長	出席
(事務局)	新宿区 新宿駅周辺整備担当部 新宿駅周辺基盤整備担当課 新宿区 新宿駅周辺整備担当部 新宿駅周辺まちづくり担当課	